福山市

当初設計

2026年度

下有地38号線

福山市　　芦田　　町　　地内

道路転落事故防止工事　実施設計書

工事概要	当初設計	第１回変更
	工事延長　L=10.0m 転落防止柵　L=10.0m ブロック積工　L=10.0m（A=29m2）	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（下有地38号線）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和7年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　地権者への承諾

・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55％以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60％以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第3節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-08.05.01(0)	
諸経費体系	1　公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	04　道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	00　補正なし	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	03　補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕	1	式			Y1G02　　レベル1
道路土工	1	式			Y1G0203　　レベル2
掘削工	1	式			Y1G020301　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1G02030101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001　表
残土処理工	1	式			Y1G020310　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G02031002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離5.0km以下(4.0km超)	30	m3			SPK25040002 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1G02031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土処分 建設発生土	30	m3			F0000000001 00
防護柵工	1	式			Y1G0207　　レベル2
防止柵工	1	式			Y1G020703　レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】		m			Y1G02070305レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	10	m			SS000145　　00 単第0 -0003　表
箱抜き 型枠各種	1	m			SPK25040261 00 単第0 -0004　表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1G0214　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	式			Y1G021401　レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1G02140102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005　表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1G02140103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	8	m3			SPK25040020 00 単第0 -0006　表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1G021403　レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1G02140301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1	m3			SPK25040050 00 単第0 -0007　表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1G02140305レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	29	m2			SDT00039　00 単第0 -0008　表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1G02140308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 砕石(各種)	11	m3			SPK25040046 00 単第0 -0009　表
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1G02130403レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0010　表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					

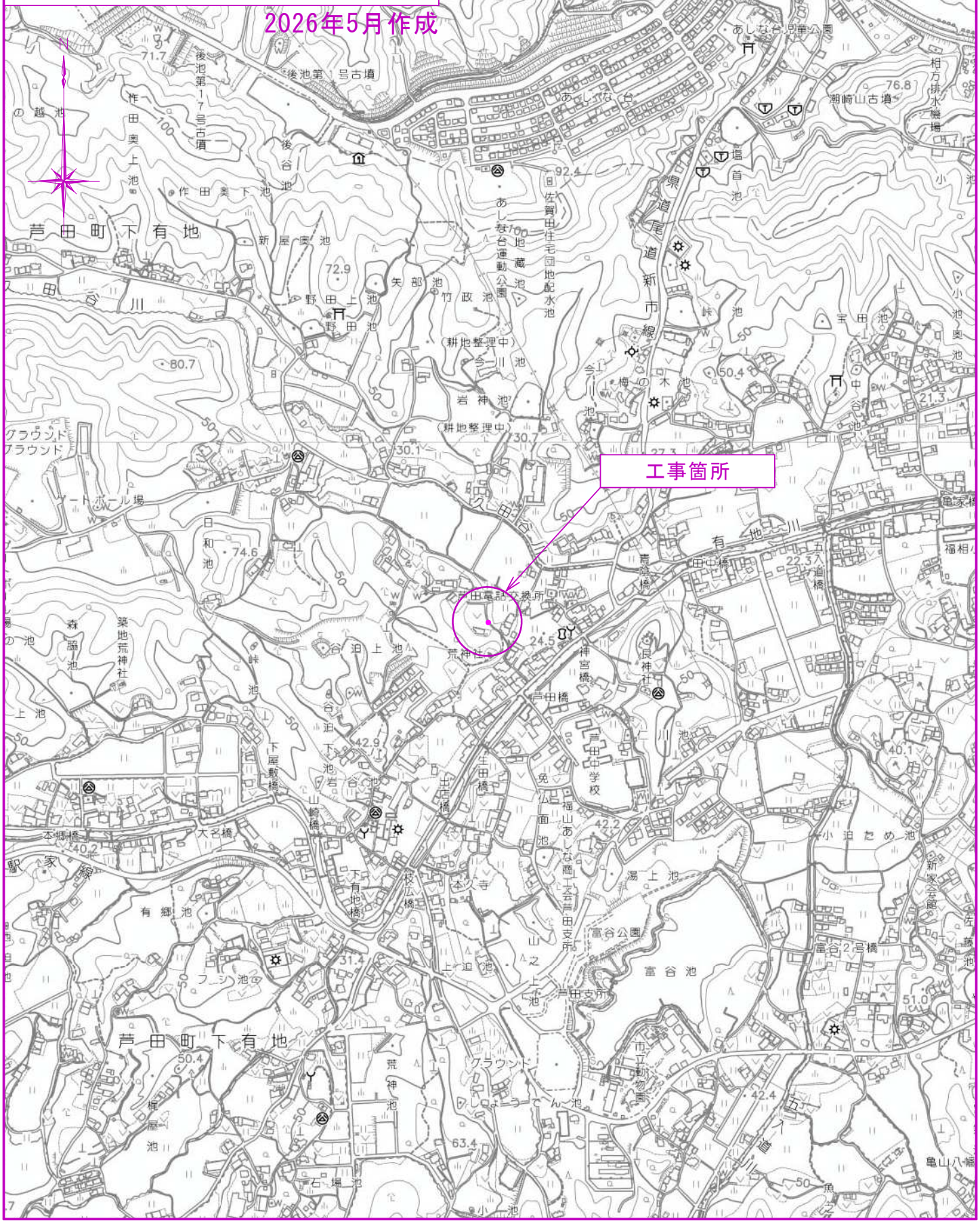
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

図面番号	1／3	縮　　尺	S=1:10,000
工　　種	道路転落事故防止工事		
種　　別	位置図	番号	
路 線 名	下有地38号線		
工事箇所	福山市芦田町地内		

福　山　市

2026年5月作成

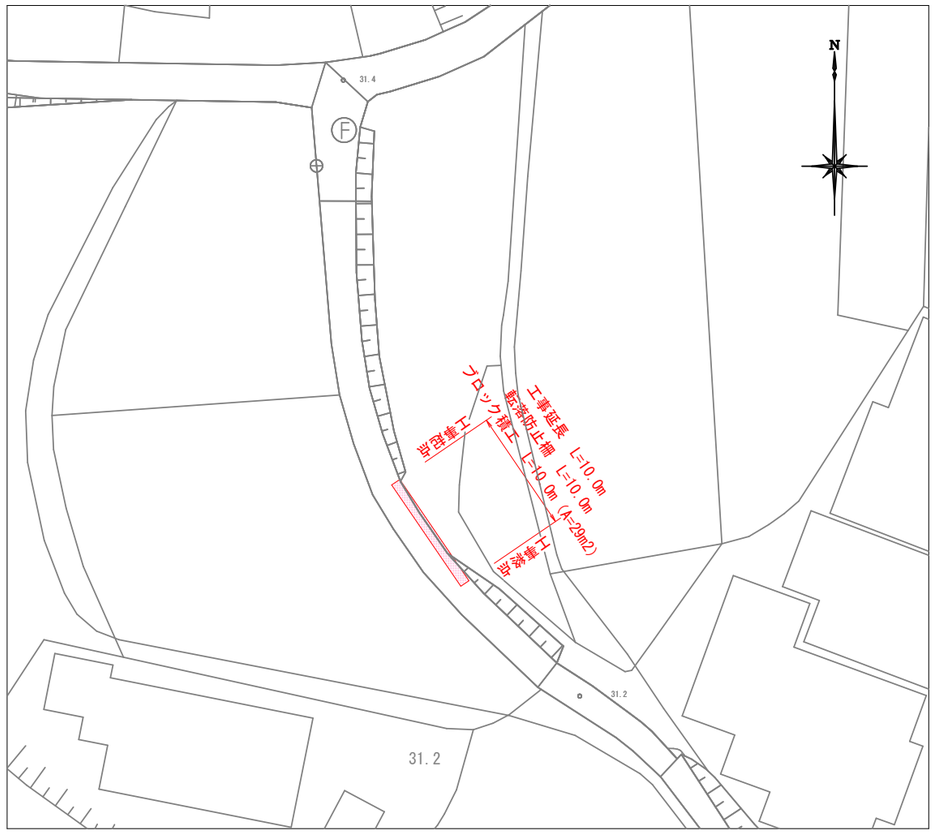


図面番号	2/3	縮　尺	図示
工 事 名	道路転落事故防止工事		
種　　別	平面図・標準横断図・構造図		
道 路 名	下有地38号線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福　　山　　市			

設計年月 ： 2026年5月

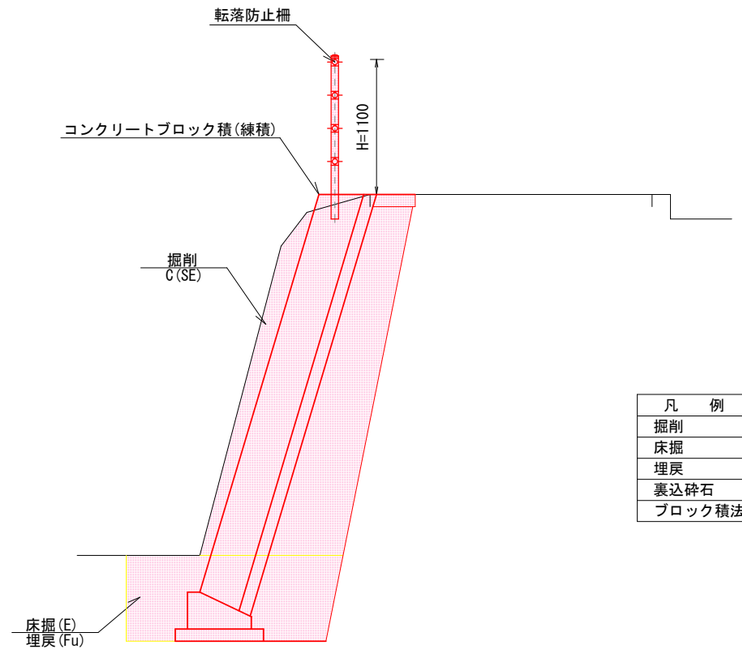
平面図

S=1:500



標準横断図

S=1:50

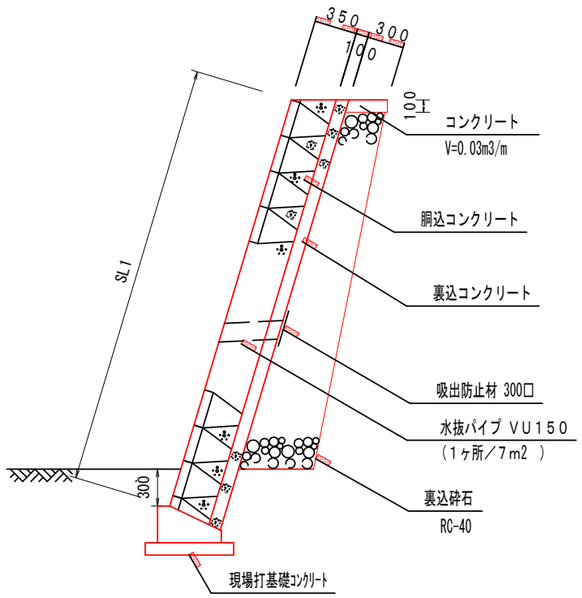


凡　例	
掘削	C(SE)
床掘	E
埋戻	Fu
裏込砕石	Gv
ブロック積法長	SL1

構造図

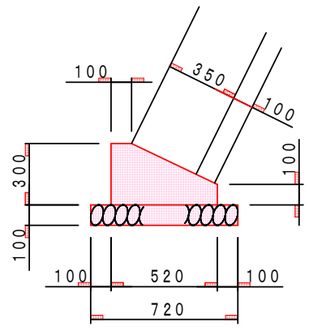
ブロック積工

S=1:50



現場打基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ

S=1:30

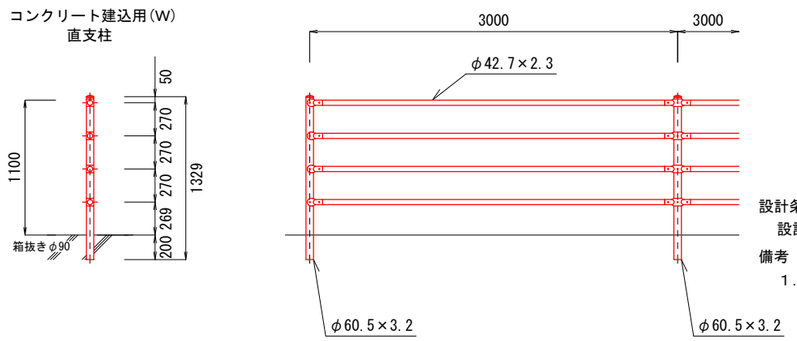


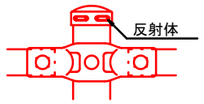
10m当り

種別	数量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	1.14 m3
型枠	4.00 m2
基礎砕石	7.20 m2

転落防止柵

S=1:50



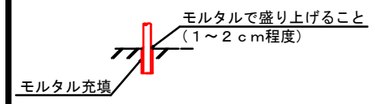


設計条件

設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のＰ種に基づく。

備考

1．外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。

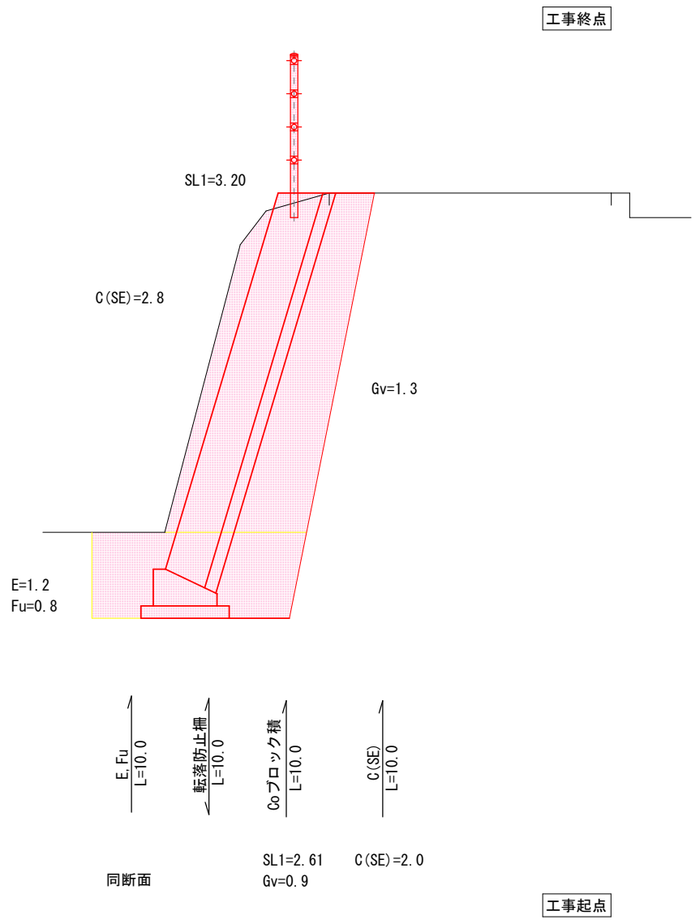


図面番号	3/3	縮　尺	図示
工 事 名	道路転落事故防止工事		
種　　別	計画横断図		
道 路 名	下有地38号線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福　　山　　市			

設計年月 ： 2026年5月

計 画 横 断 図

S=1:50



数量計算表

工　種		形状・規格	計算式	設計数量	積算数量	
道路土工	掘削(C(SE))	小規模	(2.0+2.8)/2×10.0	24.0	20	m3
	土砂運搬	建設発生土	24.0+12.0-(8.0/0.9)	27.1	30	m3
	処分	建設発生土	-	27.1	30	m3
転落防止柵	転落防止柵	コンクリート建込	-	10.0	10	m
	箱抜き	円形紙管φ90	0.2×（支柱本数：10.0/3≒4＋1=5本）	1.0	1	m
ブロック積工	床掘り(E)	小規模	1.2×10.0	12.0	10	m3
	埋戻し(Fu)	小規模　流用土	0.8×10.0	8.0	8	m3
	現場打基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	1.14×10.0/10	1.1	1	m3
	ブロック積工	σck=18N/mm2	(2.61+3.20)/2×10.0	29.1	29	m2
	裏込砕石	RC-40	(0.9+1.3)/2×10.0	11.0	11	m3
	コンクリート	σck=18N/mm2	0.03×10.0	0.3	0.3	m3

参　考　図　書

施工単価表

掘削　　SPK25040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準　　1　m3　当り

機械構成比: 26.01%　労務構成比: 62.89%　材料構成比: 11.10%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=7　標準			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0002　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離5.0km以下(4.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 26.52%　労務構成比: 61.90%　材料構成比: 11.58%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=23　距離5.0km以下(4.0km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込　　SS000145　　単第0 -0003　表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 Co建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　ビーム式・パネル式 D=2　[規]100m未満			B=8　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 F=1　-		

施工単価表

箱抜き　　SPK25040261　　単第0 -0004　表

型枠各種　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 62.13%　材料構成比: 37.87%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 817.75000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
円形紙管 90×2.6	37.87%		円形型枠 内径100×2.7×4,000(mm)		F0000000002 TTPT00385
積算単価			積算単価		EP001
A=6　型枠各種 C=1　-(全ての費用)			B=2　【F】円形型枠(m)		

施工単価表

床掘り　　SPK25040015　　単第0 -0005　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 18.73%　労務構成比: 74.16%　材料構成比: 7.11%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0006　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比:　8.87%　労務構成比:　87.15%　材料構成比:　3.98%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0006　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 8.87%　労務構成比: 87.15%　材料構成比: 3.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK25040050　単第0 -0007　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比:　2.09%　労務構成比:　67.80%　材料構成比:　30.11%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK25040050　単第0 -0007　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.09%　労務構成比: 67.80%　材料構成比: 30.11%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2　18-8-40BB D=1　一般養生・特殊養生(練炭)			C=1　基礎砕石有り E=2　小型車割増有		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0008　表

滑面ブロック　18-8-40BB　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=1　18-8-40BB F=1　18-8-40BB			B=1　- E=2　小型車割増有 H=0.1　裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1　滑面ブロック L=1　時間的制約なし			K=8.5　ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0008　表

滑面ブロック　18-8-40BB　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　SPK25040046　単第0 -0009　表

間知・平・連節・緑化ブロック　砕石(各種)　1　m3　当り

機械構成比:　9.31%　労務構成比:　67.69%　材料構成比:　23.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン RC-40 小型車割増	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000000003 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　間知・平・連節・緑化ブロック C=3　【F】砕石(m3)			B=4　砕石(各種)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　SPK25040046　単第0 -0009　表

間知・平・連節・緑化ブロック　砕石(各種)　1　m3　当り

機械構成比:　9.31%　労務構成比:　67.69%　材料構成比:　23.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

コンクリート　SPK25040157　単第0 -0010　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.68%　材料構成比: 71.32%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		